

2013年5月31日

最高品質水準 Tier IV に対応した延床面積 7 万㎡の大型データセンター 「香港 ファイナンシャル データセンター」の提供開始について

NTTコミュニケーションズ（略称：NTT Com）は、中国・香港の九龍半島東部の將軍澳(チュンクワンオウ)地区に建設した「香港 ファイナンシャル データセンター」を 2013 年 5 月 31 日より提供開始します。香港で 3 拠点目となる本データセンターは、総延床面積約 7 万㎡（6,000 ラック相当）と NTT Com グループのデータセンターでは最大規模を誇り、業界最高の品質水準である Tier IV^{*1} に対応した高い信頼性を備えています。また、香港証券取引所に近接する理想的な立地に加え、万全のセキュリティや低遅延^{*2}のネットワークサービスを用意しており、高スペックな ICT 基盤を求める金融機関や IT 企業などのお客さまに最適な ICT 環境を実現しています。

NTT Com は、2011 年 10 月に策定した「Global Cloud Vision」に基づき、本データセンターをクラウドサービスの主要基盤としても活用していきます。今後も「Nexcenter™」ブランドのもと、先進のデータセンターサービスをグローバルに拡充し、サービスレベルの高度化や品質向上に努めていきます。

1. 背景

香港は、中国市場へのゲートウェイおよびシンガポールと並ぶアジア地域の IT・経済活動のハブであり、多国籍企業のお客さまの拠点が集中しています。なかでも金融機関や IT 企業のお客さまが多く、高性能かつ安定した ICT 環境が求められています。

こうした中、NTT Com は、2013 年 2 月に大容量光海底ケーブル「Asia Submarine-cable Express」の香港向けルートを運用開始したほか、データセンターサービスやクラウドサービスなどの拡充に努めてきました。今回、お客さまのさらなる要望に応えるため、最新鋭の大型データセンター「香港 ファイナンシャル データセンター」を提供開始します。

2. 特長（詳細な設備仕様は別紙参照）

(1) Tier IV に対応した業界最高水準のデータセンター品質を確保

本データセンターは、データセンター業界基準において最高の品質水準である Tier IV に対応しています。万が一の故障に備え、電源・空調・配電ルートなどあらゆる設備の冗長化を図っており、自然災害や火災などにも安全な設計としています。また、データセンターの敷地入口からサーバールーム内のラックまでの間に用意された 8 段階のセキュリティにより、お客さまのシステムを厳重に守ります。

(2) データセンターに直結した大容量光海底ケーブルによる低遅延のネットワークサービスを提供

本データセンターには、アジア主要都市を結ぶ高信頼・低遅延の大容量光海底ケーブル「Asia Submarine-cable Express」が直接陸揚げされており、そのままサーバールームと直結しています。これにより、本データセンターをご利用のお客さまは、アジア主要都市と本データセンターを結ぶ専用線サービス

「Arcstarグローバル専用サービス」を、従来より低遅延かつ低コストで利用できます。さらに、日米間を最低遅延で結ぶPC-1 ケーブルを組み合わせることで、シカゴ(米国)～東京～香港～アジア主要都市間において業界最速クラスのネットワーク環境を実現します。

(参考) 「Asia Submarine-cable Express」を活用したネットワークサービスの遅延値について

東京 - シンガポール間：63 ミリ秒台 (2013 年 5 月計測値)

東京 - 香港間：42 ミリ秒台 (2013 年 5 月計測値)

(3) 香港証券取引所に近接した立地で、金融機関のお客さまにも最適

本データセンターは香港証券取引所至近に立地するため、100 万分の 1 秒を争う金融商品の高頻度取引^{*3}などを扱う金融機関のお客さまは、より低遅延で安定したICT基盤を構築できます。

<香港 ファイナンシャル データセンター外観>



(参考) データセンターサービス ブランド「Nexcenter™」

Nexcenter

Nexcenter™は、NTT Com の日本およびその他の国において出願中の商標です。

グローバル品質でフルサポート、先進のデータセンターサービスで、お客さまのビジネスを加速します。

(参考) 関連リンク

(報道発表) アジア主要都市を高信頼・低遅延でつなぐ光海底ケーブル「Asia Submarine-cable Express」の香港ルート運用開始について (2012年2月19日)

<http://www.ntt.com/release/monthNEWS/detail/20130219.html>

香港ファイナンシャルデータセンター (英語のみ)

<http://www.hk.ntt.com/en/products/services-in-hong-kong/data-centre/ntt-communications-hong-kong-financial-data-centre/fdctm-at-a-glance.html#/the-fdc>

- *1: 米国のデータセンター業界団体「Uptime Institute」が提唱する Tier レベルの最高基準。Tier は、商用電源、空調、UPS、発電機、配電ルートなどデータセンターに必要なファシリティの冗長構成や、運用体制・レベルを詳細に評価することにより、データセンター全体としての品質、信頼性を客観的かつ包括的に評価する。「Tier I」から「Tier IV」があり、「Tier III」以上は、運用中の設備などのメンテナンスも可能な可用性の高い構成といえる。
- *2: IP 網などで、パケットを送出して相手先に届くまでの時間を遅延値といい、低遅延とはより早くパケットが相手側に届くこと
- *3: プログラムにより自動的に株などの金融商品を取引する「アルゴリズム取引」のうち、小口注文を高頻度で行う取引。HFT(High Frequency Trading)とも呼ばれる。

(別紙) 「香港 ファイナンシャル データセンター」の仕様

所在地	Tseung Kwan O: 將軍澳(チュンクワンオウ)地区 香港証券取引所至近 香港国際空港から車で 60 分 最寄りの鉄道駅より徒歩 10 分	
建物	延床面積	約 70,000 m ² (第一期分 約 3,000 ラック / 全体約 6,000 ラック相当)
	床積載耐荷重	1,200kg/m ²
電力設備	受電	2 変電所から異経路で受電
	UPS (無停電電源装置)	2N 冗長構成 バッテリー保持時間 15 分
	非常用発電装置	N+1 冗長構成 36 時間以上無給油運転可能
空調設備	空調方式	水冷式 N+1 冗長構成 無給水連続運転時間 36 時間 冷水保持時間 10 分 二重床下吹出し
	空調能力 (供給電力)	標準供給電力： 実効 7kVA/ラック 最大供給電力： 実効 20kVA/ラック 対応可能
通信設備	回線接続 建物内配線	キャリアニュートラル 専用ライザー経由で建物内 2 ルート化 超低遅延の ASE ケーブルを用いた各種ネットワークサービスに直結
セキュリティ設備	セキュリティ設備 監視装置	敷地耐衝撃性フェンス、侵入検知システム IC カード+セキュリティゲート+生体認証(指紋認証)による入室 監視カメラ、ラック個別施錠
グリーン ICT	グリーン施策	高効率空調機採用、LED 照明、ソーラーパネル設置 海水を利用した空調の効率化 サーバールーム内の最適なエアフローマネジメントの実施
Tier レベル	Tier IV 相当 (Tier IV 完全準拠可能) ※米国データセンター業界団体 Uptime Institute, Inc. による認証取得	